

○1月19日(日)開催 第3087回例会
市民山の会月例会同調

「神戸の背山・冬鳥を愛でるコース」 報告

布引支部 吉野 宏

写真提供 松本 良一

速いもので、正月3ヶ日があっという間に過ぎ、松の内最後の15日もいつのまにか過ぎて、1月の3分の2を終えようとしていた19日(日)、毎朝登山で登っている布引山筋が当番となっていた「市民山の会月例会」にコース誘導役として参加した。



勝手口の「手作りしめ飾り」と「吉野流?生け花」



.....

新神戸駅9時集合。青空の広がるハイキング日和に誘われ、1階西側の集合場所は溢れんばかりの参加者である。1週間前から声帯を痛めていたため、コース概要や見どころなどの説明を、若手の役員にしてもらうつもりでいたが、コース計画の案を提出した手前責任があるぞ!と思いなおし、かすれ声を絞り出しつつ拡声器のお世話にもなって説明させて頂いた。

内容は「布引の滝群経由でまずはみはらし台までゆっくりと!」貯水池では、マガモやホシハジロ、オシドリなどのカモ類が見られるかも?..

市ヶ原でトイレ休憩のあと、蛇ヶ谷経由で再度公園内の散策路へ向かいます!...。道すがら、



布引貯水池を眺めながら...オシドリいるかな?

布引山に大変多く自生しているアオキの葉と赤い実...。道の両脇には春を待つ植生(カキドオシ、ヤマネコノメソウ、ヒヨドリジョウゴの果実、等々...)を観察してみてもいいでしょうか?



市ヶ原の木橋を渡る参加者

再度公園散策路周辺では、ジョウビタキやヒヨドリの鳴き声が!...。セグロセキレイやツバキの花の蜜を吸うメジロを見れるかも?...



散策路を行く参加者

昼食予定の再度公園・ログハウス前には 11:30 前後の到着予定。下山は大龍寺を参詣し、善助茶屋跡経由～猩々池を経て大師道を下り、ゴールである諏訪山児童公園へ向かいます・・・！」



散策路尾根へ登りま〜す！

冬枯れのした1月の布引山では、これと言った目ぼしい物もなく、ましてやお馴染みのハイキングコースである。せめて越冬のために渡って来ている鴨類をカモ？にし、「冬鳥を愛でるコース」と、タイトルに興味をお持ち頂こう！・・・出来るだけ多くの皆様にご参加頂こう！・・・と、無い知恵を絞ってのことであった。

そんなこともあって、スタート前のコース説明では少し時間を頂き、ざっとこんな感じの説明をさせて頂いたのである。



下山を前に・・・再度公園ログハウス前にて

結果は説明通りにこなすことが出来、しかも、休憩場所や休憩時間、出発時間など計画通りで全

く狂い無く、又、隊列の遅れもなく、無事終えることが出来た。

ご参加頂いた皆様に感謝すると共に、サポートして下さった役員の方々に改め御礼申し上げます。

天 候 晴れ

参加者 246名（内ヒヨコ会員71名）